



中 高 普

# 聖流

発行 石川県立大聖寺高等学校 同窓会 2016.12.22  
同窓会会報 第74号

## 2016修学旅行 school excursion

太宰府天満宮

秋芳洞

ペンギン水族館

ハウステンボス

新幹線

秋吉台

平和公園

グラバー園

九十九島巡り遊覧船

被爆者講話

修学旅行で初めて九州に行きました。修学旅行では戦争の貴重なお話を聞くことが出来たり、自主プランで観光地を回ったり、普段の学校生活では出来ないような体験をすることができ、また、なにも知らなかつた九州のことを探る良い機会になり、私にとってとても充実した4日間になりました。

また、今まであまり話したことがなかったクラスメイトと話すことが出来たりして、一生の思い出になるようなとても楽しい修学旅行でした。

月 日	行 程
1 9月27日火	加賀温泉駅+++++新大阪駅+++++新山口駅=====秋芳洞=====秋吉台=====博多芙蓉=====博多（泊）
2 9月28日水	ホテル=====平和公園／長崎原爆資料館・・・・〈長崎市内班別自主研修〉 ・・・・水辺の森駐車場=====長崎（泊）
3 9月29日木	ホテル=====〈大瀬戸ペーロン体験〉=====九十九島海遊 雨天時は長崎ペンギン水族館=====九十九島巡り遊覧船=====ハウステンボス・・・HTB（泊）
4 9月30日金	ホテル=====太宰府天満宮====博多駅++新大阪駅++加賀温泉駅

平成28年度

## 総会および懇親会が開催されました。



▲挨拶をする長岡会長



萬谷顧問による乾杯▶



▲皆で校歌齊唱

8月13日（土）午後5時30分より、長生殿（加賀温泉駅前）にて、小松・能美聖高会代表 浅野清利氏（昭46卒）の出席をいただき、60名の参加を得て総会および懇親会が開催されました。総会では平成27年度事業経過報告および一般会計予算案が承認されました。懇親会は、濱谷敏之さん（平12卒）の進行のもと、顧問の萬谷守男さん（昭20中卒）による乾杯の発声で始まりました。途中、石川県総合文化祭で入賞した本校報道部制作の映像2本を観賞し、旧交を温めたり、恩師と挨拶を交わしたり楽しい一時を過ごしました。

最後に畠裕介さん（平13卒）に中締めのことばをいたしました。

ただき、校歌を歌い再会を期して散会となりました。



▲校歌齊唱開始



▲畠さん（平成13年卒）による中締め

### 「新しい風」

平成12年卒 森 知香子

「今年の総会は非常に楽しかった!!」まだまだ暑い8月13日、長生殿で行われた平成28年度同窓会

総会に出席されていた多くのOBや先生方がそうおっしゃって下さいました。

今年の幹事は私たち平成12年度卒業生でした。まず思つたのは、若い世代の出席がとても少ないと

いうことでした。私達は初めての参加でしたが、「一番良かつたと思つたのは、様々な場で活躍されているO.Bの方々、先生方と交流

できたことです。

しかし、この会はあまり知られていないのではないかと感じました。

若い世代の参加を促す一環として、私達の年代では「大聖寺高校同窓会基金（仮）」を提案させて頂きました。

今後、各年代の学年同窓会を開催しやすい環境にする事によって、この総会への参加にもつながればと思います。

これからは私達も含め、より多くの若い世代にも参加して頂き、この総会を盛り上げていきたいです。

平成29年度総会は、左記の方々を中心にお運営をお願いすることになります。  
この方々より、参加依頼がございましたら、ぜひご協力下さい。

### ■主幹事

平成13年卒

小荒 善宣	山谷 紗希子	駒谷 肇
西山 夏希	前田 雄生	後藤 直美
古宅 亮一	藤山さやか	下口 恭平
空 祐美子	中川 始	橋本 恵
川端 淳也	北野 那美	増山 隆宏
荒川 裕子	増山 隆宏	

### ■副幹事

平成14年卒

谷中 紀夫	畠田 直美	曾谷 亮介
寺田 薫	奥野 勝康	三井悠記子
泉 裕也	木曾奈美子	畠中 悠貴
松村沙弥佳	小餅谷宏人	茶谷由里子
松下 哲也	林 詩織	松下 昌史
宮下 悅子		

### ■副幹事

平成15年卒

栗谷 亮平	西田 しおり	石本 修之
田中 真紀	笹谷 史弥	田中 裕子
岩木 智幸	猫宮 祥子	牧 孝幸
升井 里香	山崎 将	下向 悠
道田 純平	鬼頭 美貴	大橋 自無
大工 翔子		

同窓会の総会・懇親会はすべての同窓生が参加できます。

※お名前は卒業時の名前で表記しています。  
※事前に連絡が取れなかつた方が含まれています。ご了承下さい。

## 来年度の幹事の方々（敬称略）

# 平成28年度定例理事会が開催されました。

7月3日(日)午前10時より、百周年記念図書館2階の多目的ホールにて定例理事会が開催されました。長岡会長、鈴村校長の挨拶の後、平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画案・予算案が承認されました。また、平成30年の同窓会名簿発行についても了承されました。理事会に続き、山中温泉長谷田町願誓寺住職の西島明正氏(昭42卒)を講師にお招きし、「芭蕉と山中温泉」と題して、芭蕉の山中での動向を中心興味深いお話をしていただきました。



## 近畿聖高会に出席して

昭和61年卒 東野 哲弥  
(大聖寺高校 教諭)

これまで卒業生の一人として各地区の聖高会のことは聞いておりましたが、はじめて出席させていただき、改めて大聖寺高校の歴史と伝統を実感しました。

会員の皆様が、高校時代の思い出をつい昨日のことのように鮮明に覚えておられ、話されている様子や現在の母校の現状を真剣に聞いてくださる様子からも母校への期待を強く感じました。新しく近畿聖高会の会長になられた南出さんが、これから近畿聖高会を盛り上げようという意気込みが伝わるような元気なご挨拶も印象に残りました。今後会長を中心に近畿聖高会が発展することを心からお祈り申し上げます。会長さんは野球部のご出身で、私も野球部出身で顧問の経験もある一人として、いつかこの地で母校のユニフォーム姿を見せられる日が来るといいなと思いました。

私は、次年度より鴻埜先生のあとを受けて同窓会の事務局長を務めさせていただくことになっております。同窓会会員の皆様のご健勝とご発展を心から願っております。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

# 「近畿聖高会」総会 および懇親会開催

9月10日(土)に尼崎のホテルホップインアミングにて第23回近畿聖高会総会および懇親会が開催されました。本部からは会長 長岡義明氏(昭42卒)、副会長 佐々木和彦氏(昭54卒)、校長 鈴村一恵氏、教諭 東野哲弥氏

(昭61卒)の4名が出席しました。

第一部の総会では事業や会計について報告があり、第二部の卓話では薮下昇一氏(昭41卒)が「江沼の歴史」と題して、歴史やふるさと検定にまつわる話をされました。

第三部の懇親会は長岡会長の乾杯で始まり、一言スピーチしました。



## 英語暗唱大会で得られたもの

片山津中学3年 出村 詩音

私は今回が初めての出場でとても不安でした。課題文を渡された時、それはとても長い文章で「覚えられるかな、上手に言えるようになるかな」とそんなことばかり考えていました。でも自分なりに一番気持ちが伝わる方法を見つけました。それは課題文がスピーチの原稿だったので、話し手である「その人になる」ということでした。

また、実際の動画を見たり、会場を想像してみたりして、とにかく那人としてスピーチをすること大事にして練習をしました。そうすれば自然と感情のこもった発表になり、本番では練習より上手にスピーチをることができたと思います。「その人になる」ことが今回得られた貴重な体験です。

私は将来役者になりたいと思っています。今回の体験は今後役立ってくれるものと思います。



## 3年の部

- 1位 出村 詩音 (片山津)
- 2位 佐々木優衣 (東 和)
- 3位 吉田 帆乃 (橋 立)

## 2年の部

- 1位 宮本くれは (橋 立)
- 2位 栗 あやめ (片山津)

## 1年の部

- 1位 関 ひかり (東 和)
- 2位 中田 雄士 (山 中)

# 母校探訪 Part 4

## 「特進クラス スパークス」

前々回の聖流72号のこのコーナーで、今年（平成28年度）から新一年生に「特進クラス」が新設されることをお知らせしました。クラスの名前は、スパークスと言います。4月にスタートしてから半年がたち、いつたいどんな様子なのか、担任の廣田学先生にお話を伺つてきました。

**Q 1年1組、「スパークス」の男女比は?**

**A** 男子が17人、女子が23人です。

**Q** 入学試験や仮入学の日に受けた試験を総合して、希望者の内から上位40人でクラスを編成したと聞いています。

**A** はい。そのため、他のクラスの男女比は、1対1なのですが、1組だけは、違っています。

**Q** スパークスは恵まれた環境で学習できると聞きました。

**A** 通常、習熟度別に分かれる授業は、2クラスを

3分割して再編しますが、スパークスは1クラスだけで2グループに分かれます。

**Q** 4月から7ヶ月たちましたが、手応えはありますか？

**A** 仲の良いクラスです。球技大会のときはクラス一丸となつて頑張っていました。



▲英語の授業（ペアワーク）

**A** まだわかりませんが、10月の模試の結果は、7月に比べて良いのではと期待しています。

**Q** 生徒たちの様子はどうですか。プレッシャーを感じているようなことはありませんか？

**A** 「特進クラス」ということで、他のクラスより試験も増え結果を気にする生徒もありますが、なるべく褒める材料に使い、精神的負担にならないよう心がけています。

**Q** 二年進級時に、希望者で「スパークス」を再編成するそうですね。

**A** はい。今のクラスの生徒のほとんどが、残りたいと希望しているようです。このことからも、生徒たちの満足度は高いのではないかと思います。

**Q** 先生からみて、どんなクラスですか？

**A** 仲の良いクラスです。球技大会のときはクラス一丸となつて頑張っていました。

教科は数学の廣田先生。ご自身も聖高の卒業生で、部活はサッカーの顧問をなさっています。先生のお言葉から生徒たちの頑張りが伺えました。また、担任として、クラスの生徒を上手にまとめいらっしゃるよう感じました。



▲福井大学講師による授業（福井大学にて）

▲金沢大学講師による授業（本校にて）

## 聖葉会そして仲良し会

昭和19年女学校卒 萩谷 喜美

昭和15年入学、19年卒業の大聖寺高女第31回生110名は、卒寿を迎える年令となりました。

在校中、太平洋戦争が始まり、勤労作業に追われる日々を過ごし、卒業後も県内外（愛知県）の軍需工場に「挺身隊」として御国に尽くす毎日を過しました。

戦後、日本も私達も漸く落着いた30年代、「みんな集まりましょう」と「聖葉会」（吉井美代子さん命名）の名のもと、毎年「聖葉会通信」を発行し、日本中に散らばった会員が地域毎に連絡をとりながら、会のお世話ををして楽しんできました。

「ディズニーランド」の一泊旅行、「宝塚の舞台観劇」、還暦には「お伊勢参り」で内宮の奥まで御案内頂きました。また物故者法要をふるさとの古寺「全昌寺」で嘗み、何れも50名を越す参加者がおり、旧交を温めました。

しかし、聖葉会は「喜寿の会」（平成14年）をもつて名残惜しくも一旦解散する



ことになりました。

その後、会員の中から「やっぱり淋しい。集つて話をしたい」という声があがり、二年後「聖葉仲良し会」として、故高木久子さん、山下幸枝さん、山本敏子さんが世話役で会を開催致しました。

そして今年は、現在約40名の会員のうち15名の出席で、10月2日、3日「片山津観光ホテル」にて「聖葉仲良し会」を開催しました。

校歌を歌い、積る思い出話に笑い声が弾け、亡き師や友を偲びながら、出で湯の夜は更けてゆきました。「また来年もー。」と再会を約し、解散致しました。

## 古稀を祝して

昭和40年卒 島田 壽代（旧姓 鉢木）

9月4日、古稀を記念して1～8組の同窓会が山代温泉瑠璃光にて盛大に開催されました。待ち望んだ同窓会でした。憧れの的だった三宅伯二郎先生をお迎えし、70名が出席。先生はご趣味の謡を披露して下さいました。懐かしく楽しい再会に胸が踊り最高の同窓会になり、本当に嬉しかったです。

山中座芸妓の優美な舞で幕が開き、こぼれる笑顔ととめどない語らいであつという間に時が過ぎました。希望に満ち溢れた入学式、聖高銀座を歩いた日々、広い世界にときめいたバラ色の聖高生時代。その思い出に胸は高なる一方でした。折口信夫作詞の校歌は大好きで今も歌えました。おいしい料理に舌鼓を打ち、深夜まで話したり、歌つたり、「時間よ、止まれ！」といふ気分でした。の人、この人……話ができず心残りです。

翌日はチ遠足。発起人のお力添えで、母校訪

問の夢が叶いました。  
西田教頭先生（上田さんの教え子で私達の後輩）には校舎のあちこちを懇切丁寧にご案内頂きました。

鴻志館、立派な校門、女学校時代からの教室、昔を偲ばせる図書館や白山の見える

教室、弓道場や体育館等々、恩師のお姿を思い浮かべながら校舎を巡り、感無量でした。

その後は、大聖寺町内の蘇梁館や実性院等の見学、橋立港での昼食と、心弾む遠足でした。

こんなに楽しく有意義な同窓会を企画実施して下さった多数の発起人、特に上田さん、紺谷さん、西出（旧姓上木さん）に心より感謝致します。有難うございました。次回も楽しみにしています。



## 還暦記念同窓会

昭和50年卒 還暦記念同窓会学年理事 木戸浦信隆

我々年齢の同窓会は卒業20年目の年に第1回を行い、

昭和50年卒 還暦記念同窓会は8月14日、片山津ホ





## 高校生時代を振り返って

昭和48年卒

石橋 雅之  
(会社役員)

受験勉強もそれなりにやりましたが、やはり思い出すのは沢山の友達と「バカ」をやつたこと。

昨年同窓会の副会長を拝命し、このOBだよりを書かせていただくことになりました。

さて何を書こうかと考えた結果、現役高生の頃の思い出を振り返ることにしました。当時は70年安保の真只中にあり、都会の大学生や高校生は「打倒米帝」をスローガンに、熱い活動をしていました。しかし、

十名の参加をいただき、変わり果てた姿をお互いに笑い合いながら、当時の「バカ」を肴に盛り上がりました。二度とない青春の一幕を思い出すたびに、懐かしさと切なさが入り混じった記憶が甦り、充実した青春時代をおくれたことに感謝感謝の毎日です。

「少年老い易く学成り難し」の言葉が身にしみる毎日ですが、還暦を過ぎた今も、心だけは「青春」まつただ中のつもりで、悔いのない日々を過ごそうと思つております。



卒業アルバムより  
お化け屋敷の様子  
(本人ではありません)

## 同窓生の皆様へ

同窓会・クラス会を開催された方々の記事を募集しております。また、当時の思い出や、同窓会へのご意見をお寄せ下さい。尚、紙面の都合上、掲載出来ない場合があります。ご了承下さい。

■この会報は終身会費（1万円）を納めて頂いた方にお送りしております。昭和55年3月以前のご卒業の方では会報をご希望の方は、事務局にお問い合わせ下さい。

## 石川県立大聖寺高等学校 同窓会 事務局

〒922-8510  
石川県加賀市大聖寺永町33-1  
(鴻志館内)

TEL (0761)73-2771  
FAX (0761)75-7117  
月~金曜日 (水曜日 休)  
10:00~16:45  
E-mail : info@seiko-ob.org  
学校 TEL (0761)72-0054

大聖寺高校 同窓会 [検索](http://seiko-ob.org)  
<http://seiko-ob.org>

## 聖高生の活躍

### 平成28年度石川県高等学校新人大会

#### ●弓道競技

団体女子の部 優勝	大聖寺高校
個人女子の部 第4位	安井かのん (2年)

#### ●女子サッカー競技

第2位 大聖寺高校

●体操競技 《女子》	個人総合 優勝	平野 朱莉 (2年)
ゆか	優勝	/
平均台	優勝	/
段違い平行棒	優勝	/
跳馬	優勝	/

### 第6回北信越高等学校弓道新人大会

個人女子の部 第1位 安井かのん (2年)



▲弓道部



▲女子サッカー部

### 第60回石川県高等学校放送作品コンクール

●第二部門 優良賞 石川県立大聖寺高等学校  
「僕らで繋ぐ心のビート」

●第五部門 優秀賞 石川県立大聖寺高等学校  
「大聖寺高校 学校紹介2016版」

### 石川県高等学校文化連盟 文芸作品コンクール

●詩部門 佳作 井上 恵 (1年)

表紙は今年度の修学旅行の写真です。旅先は北九州の定番コースです。生徒たちはそれぞれ楽しく有意義な時間を過ごしたようです。ご覧になつたかたは自分の修学旅行を懐かしく思い出されたのではないでしょうか。

今回で新装版になつて6回目の同窓会報。編集委員会も軌道に乗り、皆さん内容充実に苦労されています。

よいアイデアがございましたら、ぜひ同窓会事務局までお知らせ下さい。同窓会および学校の動向に関しては、ホームページと合わせてご覧いただければ幸いです。

現在、同窓会役員で同窓会基金について検討中です。この基金は若い世代の同窓生が学年同窓会を開く場合の初期費用を補助しようというものです。次年度の総会を経て決定となります。平成29年8月以降に同窓会を計画中の幹事の方は、その頃になりましたら事務局までお問い合わせ下さい。

## 編集後記



(ハマります)

妙に充実感を覚えたものです。生徒の中には泣きだす娘もいて、



卒業アルバムより  
お化け屋敷の様子  
(本人ではありません)